農学部生物機能科学科

◎=DP達成に対する寄与(貢献)度「大」 ○=DP達成に対する寄与(貢献)度「中」 △=DP達成に対する寄与(貢献)度「小」

C J HI	. 物饿肥件-						□=DP達成に対する奇子(真開 DP1	DP2	前子(貝帆)及「中」 △=DP達成に次 DP3	DP4
			履	単	必修◎/選択	見 授業科目の	修学・進路計画能力	一般的基礎能力<知識・理解>	農学基礎能力<知識・理解>	課題解決・専門能力<思考・判断>
科	斗目	授業科目	修年	位	必修○/選択	到達目標	l .		l e	生物・食品・環境に関連する課題を発見した上 で、解決に必要な情報を収集・分析し、バイオテ
			次	数		(箇条書き)	ログラムを把握して自ら修学プラン	き、地域社会や国際社会が抱える課題を理解	の解明及び生物資源の有効利用を遂行するた	クノロジー等の技法を駆使し、他者と連携・協調
								しようとする姿勢を身に付けています。	めの専門的な技術を修得しています。	して課題解決に取り組むことができます。
							産業界から求められる人材像を理解 し、将来の進路を自ら決定すること			
		基礎セミナー	1前	2	0		0			0
	教	情報リテラシー演習	1前	1	0			0		
	養	情報セキュリティ・モラル	1前	1	0			0		
	⊐	運動健康科学	1後	1	0		0	0		
	ア	山口と世界	2後	1	0		0	0		
		知の広場	1後	1	0		0	0		
		キャリア教育	3前	1	0		0	0		
		英語Iaまたは英語Ib	1前/後	2	0			©		
	英	英語IIaまたは英語IIb	1前/後	2	0			0		
	語	英語会話Iaまたは英語会話Ib	1前/後	2	0			0		
		英語会話IIaまたは英語会話IIb 哲学	1前/後 1 後	2	© ©			© ©		
		歴史学	1後	1	0			©		
		社会学	2後	1	0			0		
		経済と法1	2前	1	0			0		
		経済と法2	1前	1	0			0		
	_	経済と法3	1前	1	0			©		
	般	自然科学1	1前	1	0			©		
	教	人間の発達と育成1	2後	1	0			0		
	養	人間の発達と育成2	2後	1	0			0		
	R	文化の継承と創造1	2前	1	0			©		
		文化の継承と創造2	2前	1	0			0		
共		社会と医療	1後	1	0			©		
通		科学技術と社会	2前	1	0			©		
教		環境と人間	2前	1	0			©		
育 科		数学I	1前	2	0			©	©	
目		数学II	1後	2	0			©	©	
		物理学I	1前	2	0			©	©	
		物理学II	1後	2	0			©	©	
		化学I	1前	2	0			©	©	
		化学II	1後	2	0			0	©	
		生物学I	1後	2	0			0	0	
		生物学II	1後	2	0			0	0	
		地球科学[1前	2	0			0	0	
	専 門	地球科学[[1後	2	0			0	0	
		物理学実験A	1後	2	0			0	0	0
	基	化学実験A	1前	2	0			0	0	0
	礎	生物学実験	1後	2	0			0	0	0
	科	地球科学実験	1後	2	Δ			0	0	0
	目	数学概論	1前	2	0			0	0	
		ドイツ語入門1	1	2	Δ			0		
		フランス語入門1		2	Δ			0		
		中国語入門1		2	Δ			0		
		ハングル入門1		2	Δ			©		

						DP1	DP2	DP3	DP4
		履	単	必修◎/選択	授業科目の	修学・進路計画能力	一般的基礎能力<知識・理解>	農学基礎能力<知識・理解>	課題解決・専門能力<思考・判断>
科目	授業科目	修 年 次		必修○/選択	到達目標	を理解し、そのための学習・教育プログラムを把握して自ら修学プラン	文・社会科学系科目を含む幅広い知識に基づき、地域社会や国際社会が抱える課題を理解	境科学に関する専門的知識を有し、生命機能 の解明及び生物資源の有効利用を遂行するた	生物・食品・環境に関連する課題を発見した上で、解決に必要な情報を収集・分析し、バイオテクノロジー等の技法を駆使し、他者と連携・協調して課題解決に取り組むことができます。
	ドイツ語入門2		2	Δ			©		
	フランス語入門2		2	Δ			©		
	中国語入門2		2	Δ			©		
	ハングル入門2		2	Δ			©		

						DP1	DP2	DP3	DP4
		履	単	必修◎/選択	授業科目の	修学・進路計画能力	一般的基礎能力<知識・理解>	農学基礎能力<知識・理解>	課題解決・専門能力<思考・判断>
科目	授業科目	修		必修○/選択			l .	1	生物・食品・環境に関連する課題を発見した上
1114	12.411.1	年	数数		(箇条書き)				で、解決に必要な情報を収集・分析し、バイオテ
		次	*^		(四木百0)	1			クノロジー等の技法を駆使し、他者と連携・協調
							しようとする姿勢を身に付けています。	めの専門的な技術を修得しています。	して課題解決に取り組むことができます。
						産業界から求められる人材像を理解			
						し、将来の進路を自ら決定すること			
	日本語	4前後	2	<u> </u>		0	© O		©
必	特別演習 卒業論文	4前後	6	0		0	0	© ©	©
修	生物機能科学総論I	1前	2	0		©	©	0	
	生物機能科学総論Ⅱ	1後	2	0		0	0	©	
科	生物機能科学基礎実験	2後	2	0			0	©	0
目	専門英語I	2前	1	0			0	©	
	専門英語Ⅱ	3前	1	0			0	0	
	生物化学 細胞生化学	2前 3後	2	0			© ©	© ©	© ©
	情報生化学	2後	2	0			©	©	0
	遺伝子工学	3前	2	0			0	0	0
	蛋白質工学	2後	2	0				©	©
	食品栄養機能化学	3後	2	0				©	0
	食糧化学	2前	2	0		0	0	0	©
	酵素化学	2後	2	0				0	Δ
	微生物機能化学	3後	2	0			0	0	0
	微生物学 生物物理化学	3前 2前	2	0			©	© ©	0
	代謝生化学	2前	2	0			9	©	0
	食品安全学	3前	2	0		0	©	0	0
	環境適応生理学	2後	2	Ö				©	©
	有機化学	2前	2	0		0	0	0	
	天然物有機化学	2後	2	0		©	©	©	0
	機器分析化学	3前	2	0		0	0	©	0
	生物有機化学	3後	2	0				©	©
	植物生化学	3前	2	0		©	0	0	
	土壌微生物学 環境微生物学	3前 3後	2	0		Δ	© O	© ©	<u> </u>
	環境似学	2後	2	0			0	© ©	©
\22	生物統計学	2前	2	0					©
選	食品衛生学	3後	2	0				©	0
択	水産物利用化学	3前	2	0				0	0
科	情報処理概論	2前	2	0		Δ	0	0	0
目	分析化学	2前	2	0		Δ	0	0	0
	物理学概論 食品栄養学	2前 2後	2	0		Δ	© O	0	© ©
	生物海洋学	3前	2	0			0	© ©	©
	細胞生化学実験	3前	1	0			©	©	©
	遺伝子工学実験	3前	1	0			©	©	0
	蛋白質化学実験	3前	1	0				0	0
	食糧化学実験	3前	1	0		©	©	0	0
	応用微生物学実験	3前	1	0				0	© ©
	微生物学実験 生物物理化学実験	3前 3前	1	0				© ©	©
	情報生物学実験	3前	1	0				0	©
	環境適応生理学実験	3前	1	0				0	©
	有機化学実験	3前	1	Ö		0	0	©	0
	天然物有機化学実験	3前	1	0		0	0	©	0
	土壌生化学実験	3前	1	0		Δ	0	0	0
	生物有機化学実験	3前	1	0				0	0
	植物分子生理学実験	3前	1	0				0	©
	環境生化学実験 植物生化学実験	3前 3前	1	0		Δ	Δ	© ©	© ©
	世初生化子夫峽フィールド演習	全	1 1又は2	0				©	0
	作物生産科学フィールド演習	全	2	0		<u> </u>		©	0
1						ļ	ļ	<u> </u>	<u> </u>

						DP1	DP2	DP3	DP4
		履	単	必修◎/選択	授業科目の	修学・進路計画能力	一般的基礎能力<知識・理解>	農学基礎能力<知識・理解>	課題解決・専門能力<思考・判断>
科目	授業科目	修年	1	必修○/選択	到達目標				生物・食品・環境に関連する課題を発見した上で、解決に必要な情報を収集・分析し、バイオテ
		次	数	Δ			1		クノロジー等の技法を駆使し、他者と連携・協調
							しようとする姿勢を身に付けています。	めの専門的な技術を修得しています。	して課題解決に取り組むことができます。
						産業界から求められる人材像を理解 し、将来の進路を自ら決定すること			
<u> </u>	就業体験学習	2年または3年	1又は2			し、付米の進齢を目り決定すること			0
	海外農学体験学習	原則4年	1又は2 1又は2	0		0	0		©

DP5	DP6	
倫理観・自己開発<関心・意欲、態度>	表現能力<コミュニケーション・表現>	
技術者・研究者に必要な倫理観を身に付けるとともに、 能力を向上させようとする姿勢を有し、その実現のため に継続的に学修できます。		
0	©	
0	0	
0	©	
Ο	©	
0	©	
0	©	
0	©	
0	0	
0	0	
0	0	
0	©	
0		
0		
0		
0		
0		
0		
0		
0		
0		
0		
0		
0		
0		
	0	
	0	
	0	
	0	
0	0	
0	©	
0	0	
0	©	

DP5	DP6		
倫理観・自己開発<関心・意欲、態度>	表現能力<コミュニケーション・表現>		
0	©		
0	©		
0	©		
0	©		

DP5	DP6
倫理観・自己開発<関心・意欲、態度>	表現能力<コミュニケーション・表現>
技術者・研究者に必要な倫理観を身に付けるとともに、	日本語に加えて英語によるコミュニケーション能力を
能力を向上させようとする姿勢を有し、その実現のため	
	的な能力を身に付けています。また、論理的思考のプ
	ロセス及び結果を説明するためのプレゼンテーション
	能力を修得しています。
O	© ©
0	©
	O ©
	©
Δ	
0	
0	
	A
<u> </u>	Δ
©	Δ
0	
0	Δ
Δ	Δ
Δ	Δ
0	
0	
	0
0	0
Δ	0
0	0
	0
	0
©	0
0	0
Δ	©
©	©
0	0
O	0
0	0
0	0

DP5	DP6
倫理観・自己開発<関心・意欲、態度>	表現能力<コミュニケーション・表現>
©	0
0	0